

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能な
インパクトを
生み出そう



The Rotary Club of Iruma

入間ロータリークラブ Weekly Report

国際ロータリー 2570地区
Rotary
International
District 2570

2026-2027 RI 会長:オイカ・キム・ババワ 2570 地区ガバナー:原島 生慈 会長:繁田 光 幹事:新井 格

13号 3462例会 2026年 10月 22日(木)

議 事 次 第

当番:金井 祐一会員

・入間 RC 入間南 RC 合同例会(さくら草ホール)

・会長の時間、幹事報告、委員長報告

🌸 会長の時間 🌸

繁田 光 会長



今日は朝から、武蔵カントリークラブ豊岡コースで、合同ゴルフ例会を開催しました。入間 12 名、入間南 15 名の方々にご参加いただき、大きな事故や怪我も無く、無事に終えることができました。ゴルフの結果については、後ほどの懇親会の中で表彰式を行いますので、楽しみにしてください。

そして、この後の懇親会も、親睦予算の限られる中、会員の手作りで精一杯の努力をさせていただいてますので、この時間をお楽しみいただければ、幸いだと思っております。

高橋会長



新井幹事



近藤幹事



司会 一柳会員



乾杯 齋藤会員





合同ゴルフ優勝 旭会員





出席 27 名（40 名中）73%

✿ 10 月 8 日 卓話 ✿

WMO 世界フェザー級王者
ビクトリージム

瀧澤 博人 様

「世界王者の人生を変えた言葉」 （後編）



（10 月 8 日例会卓話の後編）

○父との再会、父への感謝

ここまでが 2 年前にお話しさせていただいたところですが、その時私は 3 連敗のさなかでした。また、実は多くのトラブルを抱えていました。その中の 1 つに、大人になって再会した父から電話がかかってきて、体を壊してしまったから助けてほしいということがありました。最初はいいやでした。兄と 2 人でなすり付け合うような感覚でした。それでも、父の病院の送り迎えをしたり、介護をしたり、元気な時はお墓参りに行ったりしました。会うたびに、父がどんどんやせ細っていったんですが、それを受け止められない自分がいました。

そんな時に、今日は「人生を変えた言葉」と掲げたのですが、ある 1 冊の本との出会いがあり、その中に「本当に父を尊敬し、母を愛する純情な子でなければ、世に残るような大業を成し遂げることはできない。いや、両親を大切にせぬような子は何一つ満足にできない」という言葉がありました。自分に言われているような気がしました。もう父の死が近いということをわかっていましたので、最後までしっかり見送ろうと思いました。

ある日、父が好きだった 1 冊の本を買って病院に持っていったら、それを受け取って「俺がこれ好きなのを知っていたのか。お前は本当に気が利くな」と言って手を握ってくれました。離れていても、ほとんど一緒に暮らしたことがなくても、父は私のことをわかってると思いました。

父はそのまま眠りにつき、翌朝亡くなりました。看護師さんが、お父さんの体を拭いてあげてくださいとタオルを渡してくれて、亡くなった父の体を洗いました。その時はまだ涙が出なくて、いまいち実感と悲しみがなかったのですが、父の体を拭いていたら、思ったよりすごく骨格がしっかりしていることを知りました。

僕よりもとてもいい骨格をしていました。僕はスポーツ選手なので、骨格を見るとその人の運動能力がほぼわかります。父の足を拭いたときに涙が止まらなくなりました。父のやせ細った足が、私の足と瓜二つでありました。その時に、涙が止まらなくなるとともに、この強さ、才能は、父からもらったものなんだと知ることができました。そこから、本当に不思議な感覚でした。父への感謝とともに、父を通しご先祖様たちへの感謝、そして自分の体への感謝をすることができました。これまで、15 歳から 20 年間戦い続けてきた自分の体への感謝をすることができました。そこから私は、息を吹き返したかのようにさらに練習を重ね、復帰戦に勝利しました。リングに上がると、感じたのは 1 人じゃないという感覚でした。窮地の場面で感じたのは、父が私の中にいて、もっと言うにご先祖さまからがんばれと言われてるような感覚でした。

○世界チャンピオン獲得、頂点への挑戦

ここからさらに練習を重ね、2025 年 11 月、ラジャダムナンスタジアム 5 位の選手を倒し、WMO 世界正規フェザー級王座を日本人で初めて獲得することができました。本当にこの 2 年間、濃密な時間でありましたが、皆様にご報告できることを心から嬉しく思っております。また、今年の 3 月と 7 月にラジャダムナンスタジアムの現役トップランカーに挑みました。キックボクシングは海外ではムエタイと呼ばれていますが、ムエタイは各世界団体の上に世界統一王座という形でラジャダムナンスタジアムというのが制定されています。ラジャダムナンスタジアムのチャン

ピオンを取ることが世界最強の証と言われており、365日、世界中から猛者が集まってきて世界一を奪い合っています。そのトップランカーに3月と7月に挑戦し、いずれ判定負けをしてしまいました。3月に戦った相手は、現チャンピオンになりました。7月に戦った相手は、先日別の相手にノックアウト負けをしました。世界ランキングが2か月もあれば入れ替わってしまうぐらい厳しいところではありますが、11月22日に、そのノックアウト勝ちをした前ラジャダムナンスタジアムフェザー級チャンピオンと試合をすることが決まりました。

下馬評では、瀧澤が圧倒的に不利であると思います。自分でも、8対2くらいで厳しい試合になると思います。しかし、本当に人生を変えるのは、やっぱり無理だと言われた勝負を勝つからこそ、未来を切り開き、夢がかなうと思っています。僕は100%勝てると思っていますし、毎日の積み重ねで必ず努力が報われるんだということをこの日に皆様にお見せしたいと考えています。

また、負けを重ねたまま前チャンピオンに挑むことはできませんので、敵国に乗り込み、タイの南部の現役チャンピオンと戦い、勝つことができました。ちょうど2年前のことがよぎりまして、その時も試合に負けてから登壇させていただいたので、また同じことになるのではないかという気持ちもあったのですが、今回は絶対に勝って皆様にお会いすることを自分自身約束していましたので、それを果たせて本当によかったと思います。

この試合に臨むにあたり、とても怖かったです。7月の試合の怪我也まだ癒えていない状態でしたが、やっぱり怖い時こそ一歩を踏み出して挑戦しなければ切り開けないのかなと思います。挑戦してそれを叶えることができれば自信になりますが、もし失敗してしまっても、それは経験になるということを知っています。ですから、挑戦に無駄なものは1つもないと強く思っています。

○学校講演のボランティア

少し話は変わりますが、試合のオフの期間にボランティアで学校講演に行っています。ロータリークラブ様も地域の支援をされていると思いますが、私も川越の青年会議所でまちづくり運動をしながら、地域への支援、日本の子どもたちへの支援をしたいと考えているのですが、講演をするたびに子どもたちから手紙が届きます。

もう1万枚以上になりました。講演して、どんな手紙が来るかなと想像していた時は、夢や希望の手紙が届くだろうなと思っていましたが、届けば届くほど、書いてあることは夢や希望とかけ離れたものでした。生きることがつらいとか、夢がないことが怖いとか、将来のことを考えると不安で仕方ないという言葉ばかり書いてあります。

私は、初めて抱いた夢は歌手になることでした。小学校のアルバムに書いたのが、人を感動させられる歌手になりたいと書いたのですが、その夢が変わり、キックボクサーになったんですけれども、今、学校講演の最後に歌を歌っています。うまく歌うんじゃないくて、今から大人の本気を見せる、心を熱く生きることはいくことなんだという意味を込めて、上着を脱いで全力で、中島みゆきさんの「ファイト！」を歌います。感動してくれたらそれでいいし、僕の子どもの時の夢が叶うのかもしれない。もし、その挑戦が恥ずかしいなと、瀧澤は世界チャンピオンにまでなつてなんであんなことをやっているんだろうと思ったとしても、みんなが大人になって挑戦するときに、一歩を踏み出せないときに、瀧澤があんな挑戦をしているんだから、世界チャンピオンでも恥をかいていたんだから、自分だって挑戦して失敗して恥をかいてもいいじゃないかと、そんな勇氣に変えてほしいという願いを込めて全力で歌っています。

ちょうど昨日も、板橋の小学校で講演をしました。自分が幼少期恵まれなかった部分がありますが、その時に生きる希望になったのは、かっこよく夢を追っている大人の姿でした。これから、私がおの子どもたちに、かっこいい夢を追っている、挑戦する姿を見せることが勇氣になり、その子たちが大人になったときに地域を変えてくれるようになれば、日本は必ず明るい国に、もう一度強い国になると信じています。

そのためには、まず私が11月に、誰もが無理だといった偉業に挑戦し、それを叶えて、不可能はない、夢は叶うんだということを身をもって証明したいと思っていますので、応援していただけたら嬉しいです。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：irumarc@outlook.jp

■例会場：繁田醤油(株) 西山荘

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：長谷川尚義

